

● 最近3か年のモーターボート繰出金

単位：万円

会計名		平成17年度	平成16年度	平成15年度
一般	会計	0	0	0
特別	下水事業	3億1,200	8億9,500	5億5,000
企業	水道事業	0	0	1,000
	病院事業	0	0	11億3,000
合	計	3億1,200	8億9,500	16億4,000

●モーターボート競走事業
特別会計
年間の売上額は553億6733万円で、前年度比14・8%の減、利用人員も6.6%の減となっています。
問 ボートピア川崎は赤字であるが、廃止する考えはあるか。
答 17年度は約3億7800万円（蒲郡負担分で約1億8400万円）の赤字であった。18年度は2億円の経費削減を目指している。19年度は併売日数を増やし、赤字を解消する努力をしていく。

●モーターボート競走事業
特別会計
年間の売上額は553億6733万円で、前年度比14・8%の減、利用人員も6.6%の減となっています。
問 ボートピア川崎は赤字であるが、廃止する考えはあるか。
答 17年度は約3億7800万円（蒲郡負担分で約1億8400万円）の赤字であった。18年度は2億円の経費削減を目指している。19年度は併売日数を増やし、赤字を解消する努力をしていく。

●水道事業会計

経営収支の状況は、総収益は4858万円の純利益を計上し、当年度未処分利益剰余金は1億8469万円です。

●病院事業会計

経営収支の状況は、5億8658万円の純損失を計上し、当年度未処分欠損金は82億3929万円に増加しています。

条例の制定・改正

●自動交付機の導入により手数料の一部を改正

(第70号議案)

平成19年1月9日から、自動交付機の導入に伴い、戸籍、住民票、所得証明書等が従来の窓口交付よりも50円から100円安く交付を受けることができるようになります。

●蒲郡駅前自転車駐車場の廃止

(第71号議案)

蒲郡南駅前広場整備に伴

■ 陳情等

- 第八次定数改善計画の実施と学級規模の縮小を求める陳情書
提出者 蒲郡市教員組合
執行委員長 平野正也氏ほか368名
審査結果 聞きおく
- 教育基本法の改正ではなく、その理念の実現を求める意見書の採択を求める陳情書
提出者 愛知県高等学校教職員組合
東三支部長 山田賢治氏ほか2名
審査結果 不採択
- 国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書
提出者 酒井園美氏ほか1名
審査結果 採択
- 愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書
提出者 酒井園美氏ほか1名
審査結果 採択
- 市町村独自の私学助成の拡充を求める陳情書
提出者 酒井園美氏ほか1名
審査結果 聞きおく
- 地域生活支援事業について、浜町福祉センターに障害児者等の居場所づくりを進めること及び居場所の設備等の充実を求める要望書
提出者 蒲郡市肢体不自由児者父母の会
会長 荒木 敏氏
審査結果 採択

い、蒲郡駅前第1及び第2自転車駐車場の廃止されま

す。新たな自転車駐車場の整備されるまでの間は、蒲郡駅西側の鉄道高架下に仮設で設置されます。

●出産育児一時金の支給額を引き上げ

(第75号議案)

蒲郡市国民健康保険運営協議会の答申を受けて、出産育児一時金の支給額が、平成18年10月1日から従前の30万円から35万円に引き上げられます。

■ 請 願

- ③国民健康保険税の引き下げを求める請願
提出者 社会保障を充実させる蒲郡の会
代表 千葉祐二氏ほか1,750名
審査結果 不採択
(○内の数字は、請願番号)

■ 意見書

- ②国の私学助成の増額と拡充に関する意見書
内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣
- ③愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書
愛知県知事
- ④道路整備の促進と財源の確保を求める意見書
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、内閣府特命担当大臣
(○内の数字は、意見書案番号。④は賛成多数で、それ以外は全会一致で可決されました。)